

教育委員会 2月定例会

教育長報告（2）

臨時代理の報告について（市議会定例会提出議案（令和8年度藤沢市一般会計教育費予算）に同意することについて）

藤沢市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第3条第1項の規定により、次のとおり臨時に代理したので、同条第2項の規定により報告する。

2026年（令和8年）2月12日提出

藤沢市教育委員会

教育長 岩本 将 宏

臨 時 代 理 書

緊急やむを得ない事情があるので、藤沢市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第3条第1項の規定により、市議会定例会提出議案（令和8年度藤沢市一般会計教育費予算）に同意することについて、次のとおり臨時に代理する。

2026年（令和8年）2月9日提出

藤沢市教育委員会

教育長 岩本 将 宏

提出する議案

別紙のとおり

参 考

藤沢市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則 抜粋

(教育長の臨時代理)

第3条 教育長は、前条各号（次条各号に規定する事項を除く。）に掲げる事項の処理について、緊急やむを得ない事情があるとき、又はあらかじめ教育委員会の指示を受けたときは、これを臨時に代理することができる。

2 教育長は、前項の規定により臨時に代理した場合において、当該代理に係る理由が緊急やむを得ない事情によるものであるときは、次の教育委員会の会議に報告しなければならない。

市議会定例会提出議案（令和8年度藤沢市一般会計教育費予算）に同意することについて

次のとおり令和8年度藤沢市一般会計教育費予算に同意することについて市長から意見を求められたので、本教育委員会は、原案に同意する。

2026年（令和8年）2月9日提出

藤沢市教育委員会

教育長 岩本 将宏

提出する議案

別紙のとおり

提案理由

この議案を提出したのは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、議会の議決を経るべき事件の議案について市長から意見を求められたことによる。

参 考

地方教育行政の組織及び運営に関する法律 抜粋

（教育委員会の意見聴取）

第29条 地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合には、教育委員会の意見をきかなければならない。

議案第35号

市議会定例会提出議案

(令和8年度藤沢市一般会計教育費予算)

に同意することについて

3 歳 出

11 教育費

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源		
				特 定 財 源		
				国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他
11 教育費	17,774,341	15,039,280	2,735,061	2,290,510	1,725,900	955,534
1 教育総務費	5,996,823	5,005,238	991,585	608,185	409,700	426,795
1 教育委員会費	8,382	8,375	7			
2 事務局費	3,552,305	2,962,832	589,473	68,937		295,383
3 教育指導費	2,420,410	2,018,891	401,519	539,248	409,700	131,374

内 訳	節		説 明
	区 分	金 額	
一般財源			
12,802,397			
4,552,143			
8,382	1 報酬	8,180	01 教育委員会関係費 8,382
	8 旅費	103	
	18 負担金補助及び交付金	99	
3,187,985	1 報酬	1,321,903	01 給与費 2,934,837
	2 給料	332,525	01 一般職職員75人 1,070,825
	3 職員手当等	1,032,246	02 会計年度任用職員635人 1,864,012
	4 共済費	304,018	02 教育一般管理費 617,468
	7 報償費	9,901	01 学校医等報酬 111,792
	8 旅費	64,221	02 教職員福利厚生事業費 36,745
	9 交際費	338	03 学校警備関係費 33,748
	10 需用費	4,795	04 学校事故措置関係費 1,170
	11 役務費	8,762	05 学校等火災保険料 5,844
	12 委託料	130,363	06 事務局運営費 42,992
	13 使用料及び賃借料	41,093	07 学齢簿・就学援助システム整備事業費 101,427
	15 原材料費	75	08 奨学金給付事業費 14,962
	17 備品購入費	4,684	09 教育応援基金積立金 268,301
	18 負担金補助及び交付金	29,053	10 学校適正規模・適正配置関係事業費 487
	24 積立金	268,301	
	26 公課費	27	
1,340,088	1 報酬	3,567	01 学校教育指導関係費 2,051,347
	7 報償費	127,001	01 各教科研究研修関係費 20,691
	8 旅費	1,010	02 人権環境平和教育関係費 489
	10 需用費	814,972	03 国際教育推進事業費 87,550
	11 役務費	4,276	04 教育情報機器関係費 1,283,308
	12 委託料	815,977	05 学校安全対策関係費 9,902
	13 使用料及び賃借料	619,954	06 学校教育相談センター関係費 7,253
	18 負担金補助及び交付金	18,338	07 学校図書館管理運営費 1,037
			08 教育指導事務費 927

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源		
				特 定 財 源		
				国県支出金	地方債	その他
4 教育文化センター費	15,726	15,140	586			38
2 小学校費	2,523,208	2,345,081	178,127	33,036	343,700	134,208
1 学校管理費	1,489,840	1,339,309	150,531	3,907		48,401

内 訳	節		説 明
	区 分	金 額	
一般財源			
19 扶助費		15,315	09 いじめ暴力防止対策費 3,720 10 教育情報化推進事業費 608,781 11 児童生徒学習支援関係費 27,689 02 特別支援教育指導関係費 125,184 01 特別支援教育運営費 82,304 02 特別支援学級関係費 15,315 03 就学支援関係費 3,559 04 特別支援教育整備事業費 24,006 03 教育課程推進事業費 5,199 04 ハヶ岳野外体験教室事業費 238,680
15,688	7 報償費	2,819	01 教育文化センター運営費 14,630
	8 旅費	136	01 教育研究研修事業費 6,097
	10 需用費	6,445	02 教育文化センター運営管理費 8,533
	11 役務費	757	02 教育文化センター整備費 1,096
	12 委託料	3,202	
	13 使用料及び賃借料	2,347	
	18 負担金補助及び交付金	20	
2,012,264			
1,437,532	2 給料	154,372	01 給与費 322,263
	3 職員手当等	113,883	01 一般職職員38人 322,263
	4 共済費	54,008	02 一般管理運営費 1,068,322
	7 報償費	8,960	01 消耗器材等購入費 20,641
	8 旅費	53	02 施設関係費 740,975
	10 需用費	806,576	03 日本スポーツ振興センター災害共済掛金 21,172
	11 役務費	57,406	04 各種検診委託料 22,349
	12 委託料	126,881	05 学校管理運営費 263,185
	13 使用料及び賃借料	157,341	03 校務支援システム整備事業費 99,255 01 校務支援システム構築事業費 99,255
	15 原材料費	2,685	
	17 備品購入費	5,273	
	18 負担金補助及び交付金	2,402	

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源		
				特 定 財 源		
				国県支出金	地方債	その他
2 教育振興費	162,028	103,405	58,623	548		
3 学校建設費	871,340	902,367	△31,027	28,581	343,700	85,807
3 中学校費	2,060,288	1,240,998	819,290	123,390	658,700	135,534
1 学校管理費	754,025	675,413	78,612	3,775		29,714
2 教育振興費	177,656	156,601	21,055	5,930		3,464

内 訳	節		説 明
	区 分	金 額	
一般財源	10 需用費	1,278	01 理科教材購入費 491
	19 扶助費	160,750	02 要保護準要保護児童援助費 161,537
413,252 うち事業所税 289,276	10 需用費	62,692	01 学校施設環境整備事業費 306,731
	11 役務費	23,068	02 諸整備事業費 338,802
	12 委託料	162,227	03 大規模工事費 225,807
	13 使用料及び賃借料	245,709	01 辻堂小学校改築事業費 142,020
	14 工事請負費	361,373	02 鶴洋小学校改築事業費 83,787
	21 補償補填及び賠償金	16,271	
1,142,664			
720,536	2 給料	83,316	01 給与費 177,918
	3 職員手当等	64,885	01 一般職職員19人 177,918
	4 共済費	29,717	02 一般管理運営費 523,652
	7 報償費	2,630	01 消耗器材等購入費 14,339
	8 旅費	29	02 施設関係費 341,370
	10 需用費	392,230	03 日本スポーツ振興センター災害共済掛金 9,915
	11 役務費	29,766	04 各種検診委託料 14,831
	12 委託料	78,380	05 学校管理運営費 143,197
	13 使用料及び賃借料	65,514	03 校務支援システム整備事業費 52,455
	15 原材料費	1,813	01 校務支援システム構築事業費 52,455
	17 備品購入費	3,889	
	18 負担金補助及び交付金	1,856	
	168,262	1 報酬	93
7 報償費		5,820	02 要保護準要保護生徒援助費 121,870
8 旅費		301	03 教育活動拡充費 55,295
10 需用費		491	01 教育指導活動費 12,657
11 役務費		98	02 課外活動関係費 42,638
12 委託料		6,345	
18 負担金補助及び交付金		42,638	
19 扶助費		121,870	

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源		
				特 定 財 源		
				国県支出金	地方債	その他
3 学校建設費	1,128,607	408,984	719,623	113,685	658,700	102,356
4 特別支援学校費	219,799	177,087	42,712	59	20,400	201
1 学校管理費	160,476	146,266	14,210			201
2 学校建設費	59,323	30,821	28,502	59	20,400	
5 学校給食費	3,393,390	3,046,350	347,040	1,513,131		126,177
1 学校給食総務費	990,536	974,837	15,699			7,156

内 訳	節		説 明	
	区 分	金 額		
253,866 うち事業所税 177,706	10 需用費	39,701	01 学校施設環境整備事業費	437,144
	11 役務費	11,770	02 諸整備事業費	139,871
	12 委託料	63,467	03 大規模工事費	551,592
	13 使用料及び賃借料	140,005	01 鶴沼中学校改築事業費	551,592
	14 工事請負費	873,664		
199,139				
160,275	2 給料	4,123	01 給与費	9,414
	3 職員手当等	3,716	01 一般職職員1人	9,414
	4 共済費	1,575	02 一般管理運営費	144,253
	7 報償費	507	01 消耗器材等購入費	360
	8 旅費	2	02 施設関係費	37,761
	10 需用費	32,261	03 各種検診委託料	313
	11 役務費	1,311	04 学校管理運営費	105,819
	12 委託料	108,879	03 校務支援システム整備事業費	6,809
	13 使用料及び賃借料	7,774	01 校務支援システム構築事業費	6,809
	15 原材料費	20		
18 負担金補助及び交付金	308			
38,864 うち事業所税 27,204	10 需用費	2,197	01 諸整備事業費	59,323
	11 役務費	622		
	13 使用料及び賃借料	29,191		
	14 工事請負費	27,313		
1,754,082				
983,380	2 給料	448,033	01 給与費	911,999
	3 職員手当等	312,555	01 一般職職員113人	911,999
	4 共済費	151,411	02 学校給食事務費	58,644
	7 報償費	45	03 学校給食費徴収管理費	19,893
	8 旅費	450		
	10 需用費	15,657		
	11 役務費	1,063		
	12 委託料	58,195		

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源		
				特 定 財 源		
				国県支出金	地方債	その他
2 学校給食管理費	2,402,854	2,071,513	331,341	1,513,131		119,021
6 社会教育費	1,677,939	1,678,527	△588	12,709	34,700	56,730
1 社会教育総務費	666,116	651,262	14,854	12,709		9,388
2 図書館費	808,938	849,227	△40,289		34,700	11,485

内 訳	節		説 明
	区 分	金 額	
一般財源	13 使用料及び賃借料	3,090	
	18 負担金補助及び交付金	37	
770,702 うち事業所税 75,057	10 需用費	1,770,564	01 学校給食運営管理費 1,665,203
	11 役務費	4,198	01 学校給食運営管理費 109,242
	12 委託料	572,873	02 学校給食材料費 1,555,961
	13 使用料及び賃借料	19,743	02 一般整備工事費 80,740
	17 備品購入費	35,476	01 学校給食施設等整備費 60,997 02 給食室改修工事費 19,743
1,573,800			03 中学校給食運営費 656,911 01 中学校給食運営管理費 630,426 02 中学校給食施設整備費 26,485
	644,019		
	1 報酬	3,593	01 給与費 510,666
	2 給料	222,868	01 一般職職員51人 510,666
	3 職員手当等	190,718	02 社会教育一般管理費 3,135
	4 共済費	97,080	03 生涯学習推進事業費 5,332
	7 報償費	6,153	04 学校・家庭・地域コミュニティ推進事業費 10,950
	8 旅費	580	05 文化財保護費 30,762
	10 需用費	12,517	01 文化財保護費 27,557
	11 役務費	10,103	02 文化財保存活用地域計画策定事業費 3,205
	12 委託料	80,043	06 郷土文化推進費 85,446
	13 使用料及び賃借料	29,812	01 ふじさわ宿交流館運営管理費 37,061
	17 備品購入費	600	02 藤澤浮世絵館運営管理費 48,385
	18 負担金補助及び交付金	12,047	07 歴史資料公開活用費 2,893
	21 補償補填及び賠償金	2	08 歴史資料関係費 16,932 01 歴史資料関係事務費 3,602 02 文化財収蔵庫整備事業費 13,330
762,753 うち事業所税 8,957	1 報酬	225	01 図書館運営管理費 746,616
	7 報償費	1,016	01 総合市民図書館運営管理費 139,745
	8 旅費	582	02 南市民図書館等運営管理費 138,998

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源		
				特 定 財 源		
				国県支出金	地方債	その他
3 文化振興費	202,885	178,038	24,847			35,857
7 保健体育費	1,902,894	1,545,999	356,895		258,700	75,889
1 保健体育総務費	229,993	239,863	△9,870			8,020

内 訳	節		説 明
	区 分	金 額	
一般財源	10 需用費	118,004	03 辻堂市民図書館運営管理費 13,155
	11 役務費	6,767	04 湘南大庭市民図書館運営管理費 13,548
	12 委託料	433,879	05 図書館情報ネットワーク事業費 74,226
	13 使用料及び賃借料	181,550	06 総合市民図書館市民運営費 319,447
	14 工事請負費	38,610	07 総合市民図書館整備事業費 47,497
	18 負担金補助及び交付金	28,304	02 図書館活動費 54,575
	21 補償補填及び賠償金	1	01 市民図書館資料購入費 54,575
			03 視聴覚費 4,395
			04 障がい者・高齢者宅配サービス事業費 325
			05 子ども読書活動推進事業費 3,027
167,028	1 報酬	496	01 文化行政推進費 58,977
	7 報償費	3,880	01 市民ギャラリー運営管理費 1,935
	8 旅費	161	02 文化行事費 2,669
	10 需用費	3,783	03 アートスペース運営管理費 49,304
	11 役務費	4,444	04 収蔵美術資料管理事業費 5,069
	12 委託料	8,712	
	13 使用料及び賃借料	28,087	02 (公財) 藤沢市みらい創造財団芸術文化事業関係費 119,930
	18 負担金補助及び交付金	129,198	03 文化振興基金積立金 23,978
	21 補償補填及び賠償金	2	
	22 償還金利子及び割引料	144	
	24 積立金	23,978	
1,568,305			
221,973	1 報酬	14,452	01 給与費 82,602
	2 給料	33,833	01 一般職職員9人 82,602
	3 職員手当等	34,163	02 スポーツ振興費 85,594
	4 共済費	14,606	01 スポーツ振興費 5,045
	7 報償費	19,591	02 学校体育施設開放事業費 34,569
	8 旅費	62	03 団体・指導者育成費 35,804
	10 需用費	9,277	04 ビーチバレー大会開催関係費 6,500

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源		
				特 定 財 源		
				国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他
2 体育施設費	1,672,901	1,306,136	366,765		258,700	67,869
歳 出 合 計	191,981,000	180,895,000	11,086,000	52,995,047	9,101,000	10,652,169

内 訳	節		説 明
	区 分	金 額	
一般財源	11 役務費	2,030	05 スポーツ振興基金積立金 3,676
	12 委託料	67,311	03 スポーツ都市宣言推進事業費 61,797
	13 使用料及び賃借料	2,264	
	18 負担金補助及び交付金	28,728	
	24 積立金	3,676	
1,346,332 うち事業所税 45,712	10 需用費	9,062	01 スポーツ施設関係費 1,672,901
	11 役務費	6,573	01 スポーツ施設整備費 379,111
	12 委託料	1,227,370	02 学校夜間照明施設関係費 6,366
	13 使用料及び賃借料	13,585	03 スポーツ施設維持管理事業費 1,287,424
	14 工事請負費	320,203	
	18 負担金補助及び交付金	95,958	
	22 償還金利子及び割引料	150	
119,232,784			

令和8年度 予算の概況

※教育費抜粋

教育費

事業名	奨学金給付事業費					
予算科目	款 1 1 項 1 目 2 細目 02 説明 08			教育総務課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	14,962				14,820	142
令和7年度	13,077				12,820	257
対前年度	1,885				2,000	△ 115
特定財源の内訳	(その他)	教育応援基金繰入金				14,820

【事業概要】

意欲と能力のある高校生等が、経済的理由により進学を断念することなく、大学等での修学の機会が得られるよう、給付型の奨学金を支給し、支援する。

1. 奨学金の給付 14,820 千円
 これまでに選考した奨学生に対し、学費奨学資金を給付するとともに、面談等により学校生活や学習状況について助言を行うなど、奨学生に寄り添った支援を行う。
 また、新たな奨学生を募集し、入学準備奨学資金を給付する。
 ・一般（大学、短大、専門学校等） 13,800 千円
 ・白石敬子奨学金（医学部・歯学部） 1,020 千円

〈募集人数〉

	6年度	7年度	8年度
一般	6人程度	8人程度	8人程度
白石敬子奨学金	1人	1人	1人

※令和8年度的人数は現時点での予定人数。

2. 奨学金給付審査委員会委員報酬 46 千円
 3. その他事務経費 96 千円

教育費

事業名	学校適正規模・適正配置関係事業費					
予算科目	款 1 1 項 1 目 2 細目 02 説明 10	教育総務課				
指針体系コード		まちづくりテーマ				
		重点施策名				
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	487					487
令和7年度	1,216					1,216
対前年度	△ 729					△ 729

【事業概要】

市立小・中・特別支援学校を検討対象に、将来を見据えた学校の適正規模・適正配置に向けた取組を進める。令和8年度は、学校の過大規模解消等に対応するため、「藤沢市立学校適正規模・適正配置第1期実施計画」に基づき、新たな通学区域の設定に向けて、藤沢市立学校通学区域検討委員会やワークショップを開催するなど、保護者や地域の意見を聞きながら取組を進める。

1. 通学区域検討委員会の開催 251 千円
 学識経験者、学校教職員及び関係団体の代表者等で構成する通学区域検討委員会を開催する。
 ・通学区域検討委員会委員謝礼
2. ワークショップの開催 163 千円
 対象地区内の関係団体の代表者をはじめとし、保護者や地域住民等で構成するワークショップを開催する。
 ・ワークショップ業務委託
3. その他事務経費 73 千円

教育費

事業名	人権環境平和教育関係費					
予算科目	款 1 1 項 1 目 3 細目 01 説明 02			教育指導課		
指針体系コード		まちづくりテーマ				
		重点施策名				
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	489					489
令和7年度	489					489
対前年度	0					0

【事業概要】

児童生徒を対象に、人権・環境・平和についての知識の習得や理念の啓発を行う。また、児童生徒に対する人権教育・環境教育・平和教育の有効性を高めるため、教職員を対象にした研修を実施する。

1. 児童生徒及び教職員を対象とした、人権・環境・平和教育に関する講演会等の実施
110 千円
 - ・人権教育移動教室講師謝礼
 - ・人権・環境・平和教育担当者会講師謝礼

2. 小・中・特別支援学校への人権・環境・平和教育に関する参考図書等の配付及び各種リーフレットの作成
379 千円
 - (1) 参考図書等の配付
 - (2) 児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）リーフレットの作成
 - ・対象 小学校1・4年生及び中学校1年生
 - (3) セクシュアル・ハラスメント等防止リーフレットの作成
 - ・対象 小学校4年生及び中学校1年生

教育費

事業名	国際教育推進事業費					
予算科目	款 1 1 項 1 目 3 細目 01 説明 03			教育指導課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	87,550		3,282			84,268
令和7年度	89,427		9,197			80,230
対前年度	△ 1,877		△ 5,915			4,038
特定財源の内訳	(県支出金)	帰国・外国人児童生徒等教育推進事業費補助金				3,282

【事業概要】

学校における国際教育を推進するため、外国語指導講師等を学校に派遣し、授業を行うとともに、外国につながるのある児童生徒に対し、学校教育への適応に向けた支援を行う。

1. 外国語指導講師派遣業務 (F L T) 67,536 千円
英語を第一言語とする外国語指導講師を派遣し、小学校3～4年生の外国語活動や小学校5～6年生及び中学校1～3年生の外国語(英語)の授業をティーム・ティーチング※で行う。
2. 国際理解協力員派遣事業 1,415 千円
異文化やコミュニケーションに対する興味・関心及び共生への理解を高めるため、国際理解協力員と学級担任がティーム・ティーチング※で授業を実施する。
・小学校1～2年生 年間1学級2時間
・特別支援学校 年間1学年1時間
3. 日本語指導員の派遣事業 18,151 千円
日本語指導を必要とする外国につながるのある児童生徒に対し、14カ国語に対応して日本語指導員を派遣し、日本語指導と学校生活へ適応するための支援を行う。
・支援を必要としている児童生徒数 約250人
4. 国際教育教材費等経費 418 千円
指導教材費、傷害保険料及び損害保険料、外国語指導講師派遣業務事業者選定審査委員会委員報酬
5. 研修会の実施 30 千円
教員の指導力向上のため、外国語及び外国語指導に関する研修会を行う。

※ティーム・ティーチング

複数教員による協力的指導。担当教員が作成した指導計画、学習指導案に基づき、担当教員と外国語指導助手等が役割分担をして授業を進めるもの。

教育費

事業名	教育情報機器関係費					
予算科目	款 1 1 項 1 目 3 細目 01 説明 04			教育総務課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	1,283,308	133	506,300		109,718	667,157
令和7年度	1,327,092	0	446,783		80,166	800,143
対前年度	△ 43,784	133	59,517		29,552	△ 132,986
特定財源の内訳	(国庫支出金)	公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金				133
	(県支出金)	公立学校情報機器整備事業費補助金				489,133
		学校働き方改革加速化補助金				17,167
	(その他)	教育応援基金繰入金				109,718

<拡充事業> デジタルドリルの導入

【施策等を必要とする背景】

G I G Aスクール構想で整備した1人1台端末の活用が進む中で、個別最適な学びの充実、教員の働き方改革、情報活用能力の育成等が求められている。

【提案に至るまでの経緯】

デジタルドリルに求める機能について整理し、公募型R F I（情報提供依頼）を実施し、事業者から情報収集を行った。その後、デジタルドリル展示会を開き、導入するデジタルドリルソフトの選定に向けた検討を行った。

【将来にわたる効果及び費用】

1. 将来にわたる効果

デジタルドリルを導入することで、A Iを活用した演習問題や動画解説により、生徒一人ひとりのペースで効率的に知識・技能を習得でき、基礎学力の向上が期待できる。また、単元指定で問題を選ぶことができ、編集機能で自作問題も配信できるため、教員の課題作成の負担軽減も見込まれる。さらに、5教科対応のデジタルドリル導入により、紙の副教材削減も可能となる。

2. 将来にわたる費用

本事業実施による財政負担見込額は次のとおり

- ・令和9年度 34,336千円

【事業概要】

情報化に対応する学校教育の推進及びICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けて、児童生徒1人1台端末等の教育情報機器及びデジタルドリル等の教育用ソフトウェアを充実するとともに教職員の教育情報機器活用の支援を行い、その利用を促進する。

1. ICT環境整備事業	1,202,982 千円
学習で使用するためのICT機器環境等の整備を行う。	
(拡) ・児童1人1台端末更新費(小学校4～6年生)	733,700 千円
・プロジェクター・マグネットスクリーン購入費	34,057 千円
・ICT機器消耗品等購入費	2,479 千円
・ICT機器等設置及び移設手数料	1,060 千円
・ネットワーク管理費	10,157 千円
・授業支援ソフト使用料	32,709 千円
・授業目的公衆送信補償金	5,053 千円
・モバイルWi-Fiルーター利用料	2,695 千円
(新) ・デジタルドリル利用料	34,336 千円
・学習用ICT機器等整備費	346,736 千円
2. ICT機器及びソフトウェア活用支援事業	80,326 千円
ICT機器及びソフトウェアの活用を支援するための研修実施やICT支援員の派遣、機器の故障等へ対応するための窓口を担うヘルプデスク業務等を行う。	

教育費

事業名	学校安全対策関係費					
予算科目	款 1 1 項 1 目 3 細目 01 説明 05			教育指導課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	9,902	2,339	2,386			5,177
令和7年度	11,503	2,322	3,978			5,203
対前年度	△ 1,601	17	△ 1,592			△ 26
特定財源の内訳	(国庫支出金)	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金				2,339
	(県支出金)	教育推進研究委託金				2,386

【事業概要】

児童生徒が、生涯を通じて安全な生活を送ることができるよう、防災や事故防止に対する意識の向上を図るとともに、学校の安全管理に関する取組を推進する。

1. ジュニアライフセービング教室の実施 418 千円
小・中学校で海の安全に関する意識を高めるための講演や体験教室を実施する。
2. スクールガード・リーダーの配置（10地域・35小学校区） 7,008 千円
「六会」、「御所見・遠藤」、「長後・湘南台」、「湘南大庭」、「善行」、「村岡」、「明治」、「藤沢」、「片瀬・鵜沼」、「辻堂」地域に配置する。
・スクールガード・リーダー謝礼、被服費及び損害保険料
3. 学校防災アドバイザーによる研修会 90 千円
各学校の実情に応じた児童生徒の防災意識を高めるため、授業や指導方法等についての教職員向け研修会を実施する。
4. 学校安全総合支援事業 2,386 千円
地域と一体となった学校安全推進体制を構築するため、拠点校を中心とした防災教育を実施する。
・実践委員会の開催、防災講話講師謝礼、消耗品購入費等

教育費

事業名	学校教育相談センター関係費					
予算科目	款 1 1 項 1 目 3 細目 01 説明 06			教育指導課		
指針体系コード			まちづくりテーマ			
			重点施策名			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	7,253					7,253
令和7年度	7,276					7,276
対前年度	△ 23					△ 23

【事業概要】

小・中・特別支援学校に在籍する児童生徒と保護者、教職員、次年度就学予定児童と保護者を対象とした相談活動や不登校児童生徒を対象とした相談支援教室の運営を行う。

1. 小・中・特別支援学校に在籍する児童生徒及び保護者等への支援 931 千円
 - (1) スクールカウンセラーの配置
小・中・特別支援学校にスクールカウンセラーを配置し、学校生活において、さまざまな困りごとを抱える児童生徒及びその保護者・教職員を対象に相談活動を行う。
 - (2) スクールソーシャルワーカーの派遣
児童生徒の学校や家庭等の環境への働きかけや関係機関とのネットワークの構築など、多様な支援方法を用いて困りごとを抱える児童生徒の課題解決への対応を行う。
 - (3) 就学相談の実施
市内の幼稚園、保育所、児童発達支援センター等に対して、事業の周知を図り、次年度就学予定児童の就学及び就学後の教育的支援に関する相談活動を行う。
 - (4) 相談支援教室の運営
さまざまな困りごとを抱える児童生徒に対し、善行分室内の教室での個別学習や体験活動、カウンセリング等、学校生活や社会生活への適応に向けた支援を行う。
 - (5) 学校教育相談センターにおける教育相談活動
電話及び来所による教育相談を行う。
(受付時間)
・平日 午前9時～午後5時
・土曜日 午前9時～正午

2. 研修・講演会事業 782 千円
 - ・特別支援に関する校内研修や事例研究会への講師派遣
 - ・特別支援学級及び白浜養護学校への特別支援教育スーパーバイザーの派遣
 - ・教員を対象とした個別指導計画作成のための研修会の実施
 - ・スクールカウンセラー等の専門性向上のための研修会の実施

3. 学校教育相談センター善行分室の施設維持管理及びその他事務経費 5,540 千円

教育費

事業名	学校図書館管理運営費					
予算科目	款 1 1 項 1 目 3 細目 01 説明 07			教育指導課		
指針体系コード			まちづくりテーマ			
			重点施策名			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	1,037					1,037
令和7年度	372					372
対前年度	665					665

【事業概要】

小・中学校の学校図書館に学校図書館専門員を配置し、図書館整備や業務の円滑な運営を支援する。また、蔵書管理・貸出管理・ユーザー管理等の業務を行う学校図書館システムを導入し運用することで、学校図書館の蔵書を適切に管理するとともに、児童生徒の読書活動の利便性を向上させる。

- 1. 学校図書館の運営支援 287 千円
 - ・学校図書館専門員の出張旅費 120 千円
 - ・電子書籍購入費 167 千円

- (新) 2. 学校図書館システム導入及び保守・運用 750 千円

既存の教育用クラウドシステムを活用し、蔵書管理・貸出管理・ユーザー管理・個別の読書履歴の確認ができる市内統一のシステムを構築することで、学校図書館の蔵書を適切に管理するとともに、本を借りやすい環境を構築して、児童生徒の読書活動を推進する。

 - ・学校図書館システム導入費（初期費用） 99 千円
 - ・バーコードリーダー購入費（初期費用） 387 千円
 - ・システム保守費 264 千円

教育費

事業名	いじめ暴力防止対策費					
予算科目	款 1 1 項 1 目 3 細目 01 説明 09			教育指導課		
指針体系コード			まちづくりテーマ			
			重点施策名			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	3,720					3,720
令和7年度	3,720					3,720
対前年度	0					0

【事業概要】

いじめ防止対策推進法、「藤沢市子どもをいじめから守る条例」の基本理念に基づき、いじめの未然防止・早期発見・早期対応のための対策を学校、保護者、警察、各種関係団体と連携し、総合的かつ効果的に推進する。また、児童生徒に対し、いじめ防止に関する各種リーフレットを作成し、法令の趣旨をはじめ、いじめ相談ホットラインなどの周知を継続的に実施するとともに、体罰についても、その根絶に向けた取組として、児童生徒及び教職員に対し、体罰調査アンケートを実施する。

1. 藤沢市いじめ問題対策連絡協議会の運営 283 千円
 いじめ防止対策推進法第14条に基づき、いじめの防止等に関係する機関及び団体の連携を図るため、「藤沢市いじめ問題対策連絡協議会」を運営する。

2. 藤沢市いじめ問題調査委員会の運営 2,808 千円
 いじめ防止対策推進法第28条に基づき、小・中・特別支援学校におけるいじめ問題で、重大事態が発生した際に調査することを目的として「藤沢市いじめ問題調査委員会」を開催する。

3. いじめ相談等の充実及びいじめ暴力防止事業の実施 179 千円
 - ・いじめ防止対策担当スクールカウンセラー及びスクールロイヤーによる学校支援
 - ・中学校いじめ防止対策報告会「Stopいじめ！中学生の集いinふじさわ」の開催
 - ・いじめ相談ホットラインの運営
 - ・いじめ相談機関紹介カード、いじめ防止リーフレット、「藤沢市子どもをいじめから守る条例」趣旨紹介リーフレット等の作成・配布
 - ・いじめ相談メール及び藤沢市子ども相談フォームの運営
 - ・体罰調査アンケートの実施

4. いじめ防止及び児童生徒指導支援に関する会議等の開催 450 千円
 - ・小・中・特別支援学校の教員等を対象とした、いじめ防止講演会の開催
 - ・小・中・特別支援学校の児童生徒を対象とした、いじめ防止教室の実施
 - ・児童支援担当教諭、生徒指導担当者及び関係機関の間で情報交換や検討協議等の実施

教育費

事業名	教育情報化推進事業費					
予算科目	款 1 1 項 1 目 3 細目 01 説明 10			教育総務課		
指針体系コード	3-1-51	まちづくりテーマ	笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる			
		重点施策名	すべての子どもの学びを支える学校づくり			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	608,781		4,923	409,700		194,158
令和7年度	157,897		632	0		157,265
対前年度	450,884		4,291	409,700		36,893
特定財源の内訳	(県支出金)	学校働き方改革加速化補助金				4,923
	(地方債)	教育情報機器等整備事業債				409,700

<拡充事業> 次期学校ICT基盤の整備

【施策等を必要とする背景】

現在の学校ICT基盤（学校ネットワーク基盤）は令和元年度に整備しており、整備当時はICT活用率が低かったが、コロナ禍やGIGAスクールの実践に伴う1人1台端末導入等、教育環境の変化により、さまざまな業務をICT環境へ移行し、ICTの活用を図っている。

情報通信技術をさらに活用し、学校の授業づくり及び校務の効率化など、教育全体におけるDX化を推進し、誰一人取り残すことのない「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実、教職員の働き方改革を目的として、学校ICT基盤の更新及びゼロトラスト化を図る必要がある。

【提案に至るまでの経緯】

学校ICT基盤の更新にあたっては、学校現場で必要とされているもの、今後必要とされるシステム等の導入に向けて検討項目が多岐にわたり専門的知識も必要であることから、令和6年度に次期学校ICT基盤整備計画等支援業務委託を行い、整備計画を作成した。また、令和7年度には、作成した整備計画をもとに公募型RFI（情報提供依頼）を実施し、次期学校ICT基盤に求める機能や当該機能を実現させるための方法、構築・運用にかかるコスト等について、事業者などから意見を収集し、学校ICT基盤更新に向けたさらなる検討を行った。

【将来にわたる効果及び費用】

1. 将来にわたる効果

次期学校ICT基盤の整備により、教育の質向上、子どもの学びの充実及び校務のロケーションフリー化による教職員の働き方改革を図ることで、児童生徒と向き合う時間の確保、不登校児童生徒への支援の充実につながる。

2. 将来にわたる費用

本事業実施による毎年度の財政負担見込額は次のとおり
令和9年度以降 255,556千円

【事業概要】

文部科学省が公表している「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」に則した情報セキュリティ対策を行い、学校ICT機器を円滑に利用できるICT環境の実現を図る。

また、学校グループウェアや保護者連絡ツール、採点ソフトを活用し、校内外の連絡の円滑化や採点業務の効率化を図ることで、教職員の働き方改革を推進する。

1. 学校ICT基盤の運用	85,686 千円
2. 学校回線使用料	20,775 千円
(新) 3. 次期学校ICT基盤の構築・運用等	479,445 千円
4. 学校グループウェアの運用	7,315 千円
5. 保護者連絡ツール使用料	3,036 千円
6. 採点ソフト使用料	1,881 千円
7. セキュリティ対策ソフト使用料	899 千円
8. 学校ホームページの運用	1,895 千円
9. 学校ホームページ更新作業	7,821 千円
10. その他事務経費	28 千円

教育費

事業名	児童生徒学習支援関係費					
予算科目	款 1 1 項 1 目 3 細目 01 説明 11			教育指導課		
指針体系コード	3-1-11	まちづくりテーマ	笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる			
		重点施策名	すべての子どもの学びを支える学校づくり			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	27,689		11,873			15,816
令和7年度	17,772		9,164			8,608
対前年度	9,917		2,709			7,208
特定財源の内訳	(県支出金)	学校働き方改革加速化補助金				5,513
		地域学校協働活動推進事業費補助金				6,360

【事業概要】

教育を受ける権利を保障し、市民及びすべての児童生徒が社会において自立的に生きる基礎を培うことができるよう、学校教育におけるさまざまな学びの機会を確保する。

1. 学習支援事業の実施 24,903 千円
 小・中学校等へ学習支援員を派遣し、補習指導や、落ち着くことができる環境で不登校児童生徒等に学習や生活の指導等を行うことにより、児童生徒の基礎的・基本的な学力の定着を図るとともに、居場所や多様な学びの場を確保する。
 - ・学習支援員謝礼 20,090 千円
 - ・宿泊行事学習支援員謝礼 2,720 千円
 - ・宿泊行事学習支援員派遣負担金 1,997 千円
 - ・損害保険料 96 千円

2. 中学校夜間学級事業の実施 2,786 千円
 相模原市立大野南中学校分校夜間学級に在籍する本市在住者の人数等に応じ、負担金を支出する。
 - ・中学校夜間学級負担金（3人分）

教育費

事業名	特別支援教育運営費					
予算科目	款 1 1 項 1 目 3 細目 02 説明 01			教育総務課・教育指導課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	82,304	357			840	81,107
令和7年度	82,031	357			806	80,868
対前年度	273	0			34	239
特定財源の内訳	(国庫支出金)	教育支援体制整備事業費補助金				357
	(その他)	茅ヶ崎市教育事務受託料				840

【事業概要】

小・中・特別支援学校に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に対して、教育の充実や適切な支援を行う。

1. 特別支援教育協議会の運営 221 千円
本市の特別支援教育充実のための方策について協議を行う。

2. 特別支援学級、通級指導教室の運営 7,768 千円
 - ・研究会・研修会の開催等 744 千円
 - ・特別支援学級教材購入 389 千円
 - ・「のびゆく子ら作品展」の開催 181 千円
 - ・「みんなの学習会」講師派遣 120 千円
 - ・聴力検査器保守点検 129 千円
 - ・消耗品費、物品修繕費等 6,205 千円

3. 介助員派遣事業 72,927 千円
特別な教育的支援を必要とし、学校生活や宿泊行事において介助が必要な児童生徒のために、担任と協力して支援活動を行う。
 - ・介助員謝礼 70,667 千円
 - ・損害保険料 300 千円
 - ・宿泊介助員派遣負担金 1,960 千円

4. 医療的ケアを必要とする児童生徒への支援 1,388 千円
小・中・特別支援学校において、医療的ケアを必要とする児童生徒への支援を行うために、学校看護師を該当児童生徒の在籍する学校へ配置する。

教育費

事業名	特別支援教育整備事業費					
予算科目	款 1 1 項 1 目 3 細目 02 説明 04			教育指導課		
指針体系コード	3-1-21	まちづくりテーマ	笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる			
		重点施策名	すべての子どもの学びを支える学校づくり			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	24,006				20,816	3,190
令和7年度	32,414				29,818	2,596
対前年度	△ 8,408				△ 9,002	594
特定財源の内訳	(その他)	教育応援基金繰入金				20,816

【事業概要】

特別な教育的支援を必要とする児童生徒への教育の充実や適切な支援など、本市の特別支援教育を推進するため、教育環境の整備を行う。また、令和9年度に向けて、3校の市立小学校において特別支援学級を設置する。

1. 特別支援学級開設の準備 20,816 千円
 令和9年4月から特別支援学級を開設するため、教室等の整備を行う。
 - ・ 鵜沼小学校特別支援学級開設の準備 5,490 千円
 - ・ 高谷小学校特別支援学級開設の準備 5,490 千円
 - ・ 石川小学校特別支援学級開設の準備 9,836 千円

2. 既存特別支援教室の整備 3,190 千円
 特別支援学級の適切な教育環境維持のため、既存教室等の整備・修繕を行う。
 - ・ 特別支援学級設置数（令和8年度学級開設予定を含む。）
 - 小学校 23校
 - 中学校 19校

教育費

事業名	学校施設環境整備事業費（小学校）					
予算科目	款 1 1 項 2 目 3 細目 01 説明 01			学校施設課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	306,731	8,742		122,200		175,789
令和7年度	400,581	20,200		238,900		141,481
対前年度	△ 93,850	△ 11,458		△ 116,700		34,308
特定財源の内訳	(国庫支出金)	学校施設環境改善交付金				8,742
	(地方債)	大規模改造事業債				122,200

【事業概要】

小学校の教育環境の向上を図るため、環境整備事業を行う。

1. 富士見台小学校空調設備更新及び新設工事【継続費】 112,618 千円
2. 善行小学校空調設備更新及び新設工事設計委託 17,809 千円
3. 屋内運動場空調設備新設工事設計委託 15,840 千円
(藤沢小学校、六会小学校、長後小学校、鵜南小学校)
4. 空調設備の賃借 24校 147,503 千円
 継続 (藤沢小学校、明治小学校、鵜沼小学校、本町小学校、
 鵜洋小学校、片瀬小学校、大道小学校、秋葉台小学校、
 御所見小学校、八松小学校、俣野小学校、湘南台小学校、
 大庭小学校、亀井野小学校、新林小学校、中里小学校、
 滝の沢小学校、大鋸小学校、天神小学校、駒寄小学校、
 小糸小学校、大清水小学校)
 新規 (村岡小学校、秋葉台小学校、湘南台小学校、亀井野小学校、
 高谷小学校) (屋内運動場)
 【債務負担行為の設定】 (319,196千円)
5. トイレ設備の賃借 5校 10,029 千円
(藤沢小学校、明治小学校、鵜沼小学校、大道小学校、長後小学校)
 【債務負担行為の設定】 (103,151千円)
6. 環境整備事業に伴う手数料 2,882 千円
7. その他事務経費 50 千円

<継続費年割額>

(単位：千円)

	8年度	9年度	合計
富士見台小学校空調設備更新及び新設工事	112,618	450,472	563,090

教育費

事業名	諸整備事業費（小学校）					
予算科目	款 1 1 項 2 目 3 細目 02 説明 01			学校施設課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	338,802		2,039	99,300		237,463
令和7年度	292,059		0	108,000		184,059
対前年度	46,743		2,039	△ 8,700		53,404
特定財源の内訳	(県支出金)	学校働き方改革加速化補助金				2,039
	(地方債)	大規模改造事業債				99,300

【事業概要】

小学校の施設維持管理及び教育環境の整備を図るため、諸整備事業を行う。

1. 大越小学校給水設備改修工事【継続費】 27,162 千円
2. 本町小学校プールろ過機更新工事 21,901 千円
3. 村岡小学校屋内運動場床張替工事 66,880 千円
4. 施設修繕費・手数料 74,145 千円
5. 校外水泳授業実施委託 10校 43,610 千円
 (藤沢小学校、辻堂小学校、大道小学校、秋葉台小学校、長後小学校、羽鳥小学校、湘南台小学校、大庭小学校、新林小学校、小糸小学校)
6. 校内放送設備の賃借 5校 191 千円
 (大庭小学校、新林小学校、滝の沢小学校、大道小学校、大清水小学校)
7. LED照明の賃借 14校 7,444 千円
 継続 (藤沢小学校、六会小学校、高砂小学校、善行小学校、駒寄小学校、高谷小学校、小糸小学校、大清水小学校、石川小学校)
 新規 (村岡小学校、長後小学校、俣野小学校、湘南台小学校、亀井野小学校) (校舎棟及び屋内運動場)
 【債務負担行為の設定】 (219,780千円)
8. 仮設校舎の賃借 11校 77,045 千円
 継続 (鶴洋小学校、六会小学校、辻堂小学校、天神小学校、片瀬小学校、八松小学校、明治小学校、長後小学校、大鋸小学校、高谷小学校)
 新規 (新林小学校) 【債務負担行為の設定】 (200,200千円)
9. 補償費 16,271 千円
 鶴南小学校等改築工事に伴う家屋補償費
10. 電話録音機 4,078 千円
11. その他事務経費 75 千円

<継続費年割額>

(単位：千円)

	8年度	9年度	合計
大越小学校給水設備改修工事	27,162	40,742	67,904

教育費

事業名	辻堂小学校改築事業費																				
予算科目	款 1 1 項 2 目 3 細目 03 説明 01			学校施設課																	
指針体系コード			まちづくりテーマ																		
			重点施策名																		
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源															
令和8年度	142,020	17,800		90,800	33,420																
令和7年度	185,956	0		91,400	94,556																
対前年度	△ 43,936	17,800		△ 600	△ 61,136																
特定財源の内訳	(国庫支出金)	公立学校施設整備費負担金				8,816															
		学校施設環境改善交付金				8,984															
	(地方債)	大規模改造事業債				90,800															
	(その他)	公共施設整備基金繰入金				33,420															
【事業概要】																					
老朽化が著しい辻堂小学校を改築し、施設の安全性確保と教育環境の向上を図る。 令和8年度から令和10年度に校舎棟改築等工事を実施する。																					
<ol style="list-style-type: none"> 辻堂小学校改築等工事（第1期）【継続費】 132,812 千円 辻堂小学校改築等工事（第1期）に伴う工事監理委託【継続費】 1,181 千円 辻堂小学校改築等工事（第1期）に伴う修繕 4,530 千円 辻堂小学校改築等工事（第1期）に伴う賃借【債務負担行為の設定】（17,919千円） 3,497 千円 																					
<p><継続費年割額> (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>8年度</th> <th>9年度</th> <th>10年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>辻堂小学校改築等工事（第1期工事）</td> <td>132,812</td> <td>1,944,417</td> <td>4,406,226</td> <td>6,483,455</td> </tr> <tr> <td>辻堂小学校改築等工事（第1期工事）に伴う工事監理委託</td> <td>1,181</td> <td>34,232</td> <td>82,628</td> <td>118,041</td> </tr> </tbody> </table>								8年度	9年度	10年度	合計	辻堂小学校改築等工事（第1期工事）	132,812	1,944,417	4,406,226	6,483,455	辻堂小学校改築等工事（第1期工事）に伴う工事監理委託	1,181	34,232	82,628	118,041
	8年度	9年度	10年度	合計																	
辻堂小学校改築等工事（第1期工事）	132,812	1,944,417	4,406,226	6,483,455																	
辻堂小学校改築等工事（第1期工事）に伴う工事監理委託	1,181	34,232	82,628	118,041																	

教育費

事業名	鶴洋小学校改築事業費															
予算科目	款 1 1 項 2 目 3 細目 03 説明 02			学校施設課												
指針体系コード			まちづくりテーマ													
			重点施策名													
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源										
令和8年度	83,787			31,400	52,387	0										
令和7年度	23,771			0	18,848	4,923										
対前年度	60,016			31,400	33,539	△ 4,923										
特定財源の内訳	(地方債)	大規模改造事業債				31,400										
	(その他)	公共施設整備基金繰入金				52,387										
【事業概要】																
学校施設の老朽化解消及び教育環境の機能向上を図るため、鶴洋小学校の校舎改築等に向け、引き続き基本・実施設計委託を行う。																
<ol style="list-style-type: none"> 鶴洋小学校校舎改築等に伴う基本・実施設計委託【継続費】 83,787 千円 																
<p><継続費年割額> (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>7年度</th> <th>8年度</th> <th>9年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鶴洋小学校校舎改築等に伴う基本・実施設計委託</td> <td>0</td> <td>83,787</td> <td>195,503</td> <td>279,290</td> </tr> </tbody> </table>								7年度	8年度	9年度	合計	鶴洋小学校校舎改築等に伴う基本・実施設計委託	0	83,787	195,503	279,290
	7年度	8年度	9年度	合計												
鶴洋小学校校舎改築等に伴う基本・実施設計委託	0	83,787	195,503	279,290												

教育費

事業名	教育指導活動費					
予算科目	款 1 1 項 3 目 2 細目 03 説明 01			教育指導課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	12,657		4,837			7,820
令和7年度	10,006		622			9,384
対前年度	2,651		4,215			△ 1,564
特定財源の内訳	(県支出金)	学校働き方改革加速化補助金				607
		部活動地域展開・地域クラブ活動推進事業補助金				4,230

【事業概要】

中学校の部活動充実のため、外部指導者を派遣するとともに、持続的な部活動制度の構築に向け、地域と連携し、今後の部活動の在り方について協議・検討する。また、併せて制度構築のための実証研究を行う。

1. 部活動外部指導者謝礼等 5,918 千円
部活動がより活発かつ効果的に展開されるよう各学校の必要に応じて、専門的資質を有し、顧問教員の補助を行う外部指導者を派遣する。
2. 部活動指導員（会計年度任用職員）旅費 301 千円
専門的資質を有し、顧問教員の代わりとなる部活動指導員を配置することで、部活動指導体制の充実と担当教員の支援を図る。
3. 藤沢市部活動地域展開推進協議会委員報酬 93 千円
部活動地域展開を推進するため、関係機関と連携し、新たな部活動制度の構築について協議する。
4. 部活動地域展開推進事業 6,345 千円
将来にわたり子どもたちがスポーツ・文化に親しめる環境を整備するため、部活動の段階的な地域展開に向けてモデル事業を実施し、成果の検証と普及を図る。

教育費

事業名	学校施設環境整備事業費（中学校）					
予算科目	款 1 1 項 3 目 3 細目 01 説明 01			学校施設課		
指針体系コード			まちづくりテーマ			
			重点施策名			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	437,144	39,459		229,000		168,685
令和7年度	133,411	0		31,300		102,111
対前年度	303,733	39,459		197,700		66,574
特定財源の内訳	(国庫支出金)	学校施設環境改善交付金				39,459
	(地方債)	大規模改造事業債				229,000

【事業概要】

中学校の教育環境の向上を図るため、環境整備事業を行う。

1. 高浜中学校校舎棟外壁等改修工事【継続費】 120,076 千円
2. 片瀬中学校空調設備更新及び新設工事【継続費】 145,178 千円
3. 第一中学校空調設備更新及び新設工事設計委託 26,455 千円
4. 屋内運動場空調設備新設工事設計委託 21,142 千円
(明治中学校、六会中学校、長後中学校、羽鳥中学校)
5. 空調設備の賃借 12校 110,557 千円
継続 (明治中学校、御所見中学校、湘洋中学校、藤ヶ岡中学校、善行中学校、秋葉台中学校、湘南台中学校、高倉中学校、滝の沢中学校、大清水中学校、羽鳥中学校)
新規 (御所見中学校、村岡中学校) (屋内運動場)
【債務負担行為の設定】 (163,545千円)
6. トイレ設備の賃借 1校 9,986 千円
(明治中学校) 【債務負担行為の設定】 (102,711千円)
7. 環境整備事業に伴う手数料 3,675 千円
8. その他事務経費 75 千円

<継続費年割額>

(単位：千円)

	8年度	9年度	合計
高浜中学校校舎棟外壁等改修工事	120,076	180,114	300,190
片瀬中学校空調設備更新及び新設工事	145,178	580,712	725,890

教育費

事業名	諸整備事業費（中学校）					
予算科目	款 1 1 項 3 目 3 細目 02 説明 01			学校施設課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	139,871		4,490	50,200		85,181
令和7年度	58,988		3,787	0		55,201
対前年度	80,883		703	50,200		29,980
特定財源の内訳	(県支出金)	学校働き方改革加速化補助金				4,490
	(地方債)	大規模改造事業債				50,200

【事業概要】

中学校の施設維持管理及び教育環境の整備を図るため、諸整備事業を行う。

1. 大清水中学校給水設備改修工事【継続費】 32,186 千円
2. 長後中学校プール缶体塗装等改修工事 34,914 千円
3. 施設修繕費・手数料 45,457 千円
4. 校外水泳授業実施委託 2校 5,588 千円
(秋葉台中学校、湘南台中学校)
5. 校内放送設備の賃借 4校 76 千円
(鵜沼中学校、善行中学校、秋葉台中学校、湘南台中学校)
6. LED照明の賃借 9校 8,016 千円
継続 (第一中学校、明治中学校、片瀬中学校、湘洋中学校、
長後中学校、藤ヶ岡中学校、大清水中学校)
新規 (御所見中学校、秋葉台中学校) (校舎棟及び屋内運動場)
【債務負担行為の設定】 (87,912千円)
7. 仮設校舎の賃借 3校 11,370 千円
継続 (鵜沼中学校、羽鳥中学校)
新規 (村岡中学校) 【債務負担行為の設定】 (203,500千円)
8. 電話録音機 2,214 千円
9. その他事務経費 50 千円

<継続費年割額>

(単位：千円)

	8年度	9年度	合計
大清水中学校給水設備改修工事	32,186	48,279	80,465

教育費

事業名	鵜沼中学校改築事業費					
予算科目	款 1 1 項 3 目 3 細目 03 説明 01			学校施設課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	551,592	69,736		379,500	102,356	0
令和7年度	216,585	0		106,500	109,579	506
対前年度	335,007	69,736		273,000	△ 7,223	△ 506
特定財源の内訳	(国庫支出金)	公立学校施設整備費負担金				15,617
		学校施設環境改善交付金				54,119
	(地方債)	大規模改造事業債				379,500
	(その他)	公共施設整備基金繰入金				102,356
【事業概要】						
老朽化が著しい鵜沼中学校を改築し、施設の安全性確保と教育環境の向上を図る。 令和8年度から令和10年度に校舎棟改築等工事を実施する。						
1. 鵜沼中学校改築等工事（第1期）【継続費】 541,310 千円						
2. 鵜沼中学校改築等工事（第1期）に伴う工事監理委託【継続費】 10,282 千円						
<継続費年割額> (単位：千円)						
	8年度	9年度	10年度	合計		
鵜沼中学校改築等工事（第1期工事）	541,310	3,575,735	3,469,017	7,586,062		
鵜沼中学校改築等工事（第1期工事）に伴う工事監理委託	10,282	69,029	67,561	146,872		

教育費

事業名	諸整備事業費（特別支援学校）					
予算科目	款 1 1 項 4 目 2 細目 01 説明 01			学校施設課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	59,323		59	20,400		38,864
令和7年度	30,821		0	0		30,821
対前年度	28,502		59	20,400		8,043
特定財源の内訳	(県支出金)	学校働き方改革加速化補助金				59
	(地方債)	大規模改造事業債				20,400
【事業概要】						
白浜養護学校の施設維持管理及び教育環境の整備を図るため、諸整備事業を行う。						
1. 白浜養護学校中庭舗装整備工事 27,313 千円						
2. 施設修繕費・手数料 2,677 千円						
3. 屋内運動場LED照明の賃借 557 千円						
4. 仮設校舎の賃借 28,634 千円						
5. 電話録音機 117 千円						
6. その他事務経費 25 千円						

教育費

事業名	学校給食材料費					
予算科目	款 1 1 項 5 目 2 細目 01 説明 02			学校給食課		
指針体系コード	3-1-31	まちづくりテーマ	笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる			
		重点施策名	すべての子どもの学びを支える学校づくり			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	1,555,961	161,365	1,276,975		117,621	0
令和7年度	1,436,733	207,034	0		1,110,930	118,769
対前年度	119,228	△ 45,669	1,276,975		△ 993,309	△ 118,769
特定財源の内訳	(国庫支出金)	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金				161,365
	(県支出金)	給食費負担軽減交付金				1,276,975
	(その他)	学校給食費				117,621

<拡充事業> 市立小学校及び白浜養護学校小学部における学校給食費無償化の実施

【施策等を必要とする背景】

国が、子育て支援に取り組む自治体を支援する観点から、学校給食費の抜本的負担軽減のための「給食費負担軽減交付金」を創設し、都道府県を通じて市町村に交付することを決定した。

【提案に至るまでの経緯】

令和7年 2月 自由民主党、公明党、日本維新の会三党による学校給食無償化についての合意
 令和7年12月 「三党合意に基づきいわゆる教育無償化に向けた対応について」文部科学省・総務省・財務省の連名による決定

【市の策定する計画や条例との整合性】

市政運営の総合指針2028
 藤沢市学校給食費に関する条例

【将来にわたる効果及び費用】

- 将来にわたる効果
 保護者の経済的負担の軽減を通じた子育て支援が図られる。
- 将来にわたる費用
 国が毎年給食費に関する調査を実施し、給食費負担軽減交付金の基準額については物価動向等を踏まえ、適切な額を設定することとされている。
 ただし、差額が生じた場合は市費の負担となる。

【事業概要】

市立小学校及び白浜養護学校小学部において、学校給食費無償化を実施する。なお、白浜養護学校中学部・高等部においては、物価高騰の影響を保護者が負担する給食費に転嫁することなく給食提供を行う。

1. 賄材料費 1,555,961 千円

- (拡) (1) 市立小学校及び白浜養護学校小学部における学校給食費無償化 1,437,141 千円
- ・基準額(小学校 月額5,200円)に係る賄材料費 1,270,673 千円
 - ・基準額(白浜養護学校小学部 月額5,900円)に係る賄材料費 6,302 千円
 - ・給食費(月額5,900円)と基準額との差額に係る賄材料費 160,166 千円
- (2) その他 118,820 千円
- ・白浜養護学校中学部・高等部の物価高騰対応に係る賄材料費 1,199 千円
 - ・教職員等に係る賄材料費 117,621 千円

教育費

事業名	中学校給食施設整備費					
予算科目	款 1 1 項 5 目 2 細目 03 説明 02			学校給食課		
指針体系コード	3-1-41	まちづくりテーマ	笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる			
		重点施策名	すべての子どもの学びを支える学校づくり			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	26,485					26,485
令和7年度	17,919					17,919
対前年度	8,566					8,566

【事業概要】

中学校給食の安定供給を行うための学校給食センターの建設及び運営に向けた事業者の公募及び選定等を実施する。

- | | |
|----------------------------|-----------|
| 1. 旧南部収集事務所跡地維持管理費用 | 684 千円 |
| 2. アスベスト調査手数料 | 1,441 千円 |
| 3. 学校給食センター建設・運営アドバイザー業務委託 | 24,360 千円 |

教育費

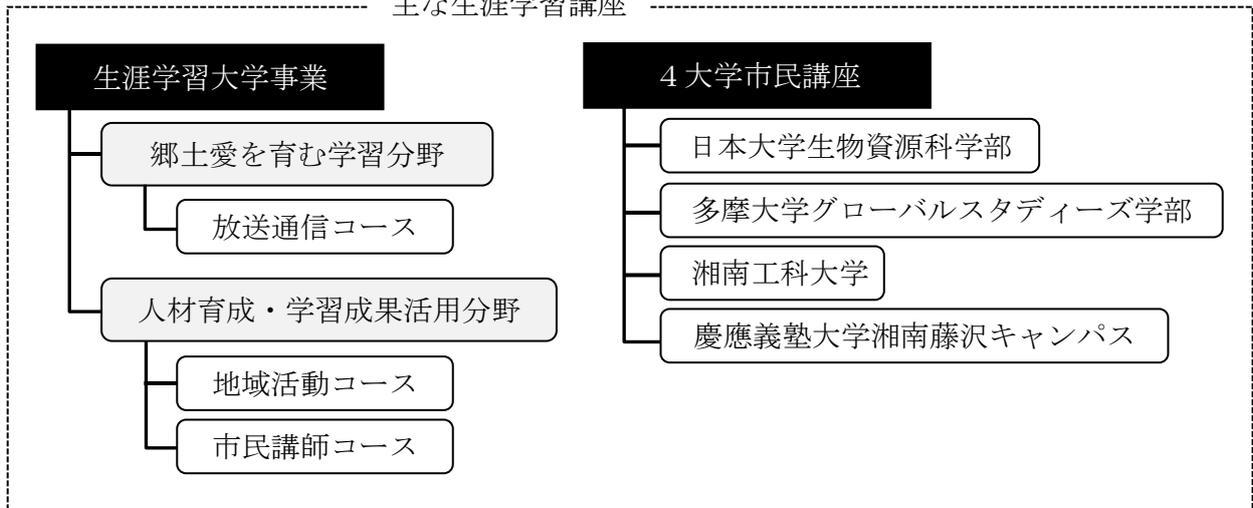
事業名	生涯学習推進事業費					
予算科目	款 1 1 項 6 目 1 細目 03 説明 01	生涯学習総務課				
指針体系コード		まちづくりテーマ				
		重点施策名				
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	5,332					5,332
令和7年度	5,365					5,365
対前年度	△ 33					△ 33

【事業概要】

市民の主体的な学習を推進し、その成果を生かすことのできる生涯学習社会を構築するため、生涯学習講座の実施、藤沢市生涯学習人材バンク「湘南ふじさわ学びネット」及び生涯学習出張講座「こんにちは！藤沢塾です」の運営、海洋科学教室などを行う。

- 生涯学習講座の実施 4,518 千円
 各種団体・機関や庁内各課と連携し、市民の主体的な学習の推進及び地域コミュニティの活性化を目的として、生涯学習大学をはじめとした生涯学習講座を座学やオンラインなど、さまざまな手法を用い実施する。
 - ・講師謝礼 865 千円
 - ・委託料 2,445 千円
 - ・負担金 1,056 千円
 - ・その他経費 152 千円

----- 主な生涯学習講座 -----



- 藤沢市生涯学習人材バンク「湘南ふじさわ学びネット」の運営 38 千円
 登録している市民講師が有するさまざまな知識や技術、豊かな体験や経験を地域へ還元することで、市民の学習のきっかけづくりを支援する。
 - ・消耗品費
- 生涯学習出張講座「こんにちは！藤沢塾です」の運営 6 千円
 市民の要望に応じて、市職員が行政の取組や情報・専門知識を直接届けることで、市民への学習機会の提供、自主的な学習活動の支援を行う。
 - ・消耗品費
- 海洋科学教室の実施 770 千円
 本市の立地条件を生かし、海に生息する水生生物、動物の生態を学び、自然環境への理解を深めることを目的として、専門的な施設において児童を対象とした海洋科学教室を行う。
 - ・委託料

教育費

事業名	学校・家庭・地域コミュニティ推進事業費					
予算科目	款 1 1 項 6 目 1 細目 04 説明 01			教育総務課		
指針体系コード			まちづくりテーマ			
			重点施策名			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	10,950		3,941		0	7,009
令和7年度	10,806		3,695		49	7,062
対前年度	144		246		△ 49	△ 53
特定財源の内訳	(県支出金)	地域学校協働活動推進事業費補助金				3,941

【事業概要】

これからの社会の創り手となる子どもたちの「生きる力」を育み、各校の学校教育目標や学校がめざす姿を実現するために、令和8年度に全校設置となるコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を推進し、地域全体で子どもたちを育てることを目的として、地域学校協働活動を企画・実施する。

また、子どもたちの健やかな成長を支援するため、藤沢の子どもたちのためにつながる会と協力連携を図る。

1. コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の推進 2,038 千円
 当該校の学校運営や子どもたちを取り巻く課題について熟議し、解決策を企画する。
 - ・コミュニティ・スクール委員報酬 1,930 千円
 - ・コミュニティ・スクール関係者の研修講師謝礼 90 千円
 - ・その他事務経費 18 千円

2. 地域学校協働活動の推進 8,572 千円
 学校・家庭・地域が連携し、各地域の特色を十分に生かし、互いに協力しながら、地域社会全体で子どもたちの健やかな成長を支援する。
 - ・学校・家庭・地域連携推進事業業務委託 6,515 千円
 - ・コーディネーター謝礼 1,959 千円
 - ・活動にかかる保険料 98 千円

3. 藤沢の子どもたちのためにつながる会への補助金 340 千円
 児童生徒の健全育成をめざし、小・中・特別支援学校55校の全ての保護者と教職員が、ともにつながりあい、学びあうことを目的とした組織に対する補助

教育費

事業名	文化財保護費					
予算科目	款 1 1 項 6 目 1 細目 05 説明 01			郷土歴史課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	27,557	4,707	1,255		2,161	19,434
令和7年度	26,267	4,581	1,221		1,031	19,434
対前年度	1,290	126	34		1,130	0
特定財源の内訳	(国庫支出金)	埋蔵文化財確認調査費補助金				4,707
	(県支出金)	指定文化財等保存修理等補助金				1,255
	(その他)	文化振興基金繰入金				2,159
		市政有償刊行物頒布実費収入				1
		歴史資料関連グッズ売上収入				1

【事業概要】

文化財保護を推進するため、文化財の調査・研究、保存・管理の指導及び補助、普及・活用事業の実施、開発に伴う埋蔵文化財の調査・資料整理などを実施する。

1. 調査・研究 1,497 千円
 文化財保護委員会の開催、及び市内に存在する各種文化財の調査を実施する。
 - ・文化財保護委員会委員報酬 337 千円
 - ・調査、文化財保護推進員謝礼 690 千円
 - ・文化財調査手数料 250 千円
 - ・その他経費 220 千円

2. 保存・管理の指導及び補助 3,097 千円
 市指定文化財の修理・復旧等事業について補助申請があった所有者に対し、費用の3分の1以内を補助する。また、所有者の維持管理と活用、及び後継者育成の一助となるよう保存管理奨励交付金を交付する。
 - ・市指定重要文化財等修理等補助金 1,130 千円
 - ・市指定重要文化財等保存管理奨励交付金 1,967 千円

3. 普及・活用事業 2,665 千円
 市民の郷土に対する理解と関心を深めるため、刊行物の発行、リーフレットの作成、展示や講座などの各種普及・啓発事業を実施する。また、文化財の公開活用を進めるため、文化財説明板等の設置及び修繕、本市所有の歴史的建造物等の維持管理を行う。
 - ・執筆、講演等謝礼 720 千円
 - ・消耗品、説明板修繕費、光熱水費 559 千円
 - ・史跡、庭園保守管理手数料 1,103 千円
 - ・講演会等委託料、土地賃借料 283 千円

4. 開発に伴う埋蔵文化財の調査・資料整理 20,298 千円
 諸開発に伴う埋蔵文化財の確認調査の実施や、記録保存のための発掘調査の指導を行う。また、南鍛冶山遺跡発掘調査の資料整理を実施する。
 - ・消耗品、印刷製本費、旅費 872 千円
 - ・委託料（埋蔵文化財確認調査、資料整理等） 19,426 千円

教育費

事業名	文化財保存活用地域計画策定事業費					
予算科目	款 1 1 項 6 目 1 細目 05 説明 02			郷土歴史課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	3,205	321			347	2,537
令和7年度	4,829	2,414			0	2,415
対前年度	△ 1,624	△ 2,093			347	122
特定財源の内訳	(国庫支出金)	文化芸術振興費補助金				321
	(その他)	文化振興基金繰入金				347

【事業概要】

文化財の保存・活用に関する中・長期的なマスタープラン及び短期的に実施するアクションプランの役割を持つ「文化財保存活用地域計画」を策定し、文化庁による認定を受ける。

また、計画認定後は、計画内容について周知啓発を図るとともに、計画に基づいた取組を確実に推進するための体制を整備する。

1. 計画策定 2,463 千円
 計画を円滑に策定するため、外部人材の知見等を活用するとともに、計画の実効性を高めるため、外部の有識者等を構成員とする計画策定協議会を運営する。また、文化庁との協議を行い、文化財保護法に基づく指導・助言を受け、早期認定をめざす。
 - ・計画策定支援業務（委託料） 1,980 千円
 - ・計画策定協議会の運営（謝礼） 251 千円
 - ・文化庁との協議（旅費） 232 千円

2. 計画に関する周知啓発 574 千円
 計画認定後、計画内容の周知啓発を図るため、計画書及び概要版を発行するとともに、シンポジウムを開催する。
 - ・計画書及び概要版の発行（印刷製本費） 347 千円
 - ・シンポジウムの開催（謝礼、印刷製本費、消耗品） 227 千円

3. 計画に関する推進体制の整備 168 千円
 貴重な郷土資源である文化財を未来へ継承する体制を整備するため、新たに「（仮称）藤沢市藤沢郷土資源保存活用推進協議会」を設置・運営する。保存活用推進協議会は、外部の学識経験者や観光関係団体関係者、文化財所有者など、文化財の保存・活用に関するさまざまな主体が構成員となり、計画に基づいた取組の点検評価を行うとともに、情報共有等を図ることで相互に連携し一体となった取組を推進していく。
 - ・保存活用推進協議会の運営（謝礼）

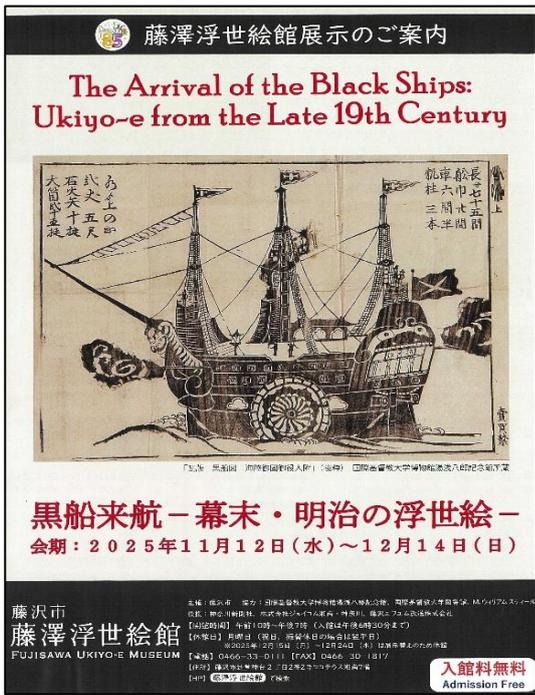
教育費

事業名	藤澤浮世絵館運営管理費					
予算科目	款 1 1 項 6 目 1 細目 06 説明 02			郷土歴史課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	48,385				6,820	41,565
令和7年度	10,790				2,722	8,068
対前年度	37,595				4,098	33,497
特定財源の内訳	(その他)	文化振興基金繰入金				3,855
		浮世絵館関連グッズ売上収入				1,815
		藤澤浮世絵館特別展示観覧料				1,144
		広告料収入				6

【事業概要】

浮世絵をはじめとする市所蔵の郷土歴史及び文化に関する資料を展示公開することにより、市民の郷土への愛着を育み、文化の向上に寄与する。また、特別展示の開催や記念グッズの作成など、開館10周年を記念した事業を展開し、さらなる機運醸成を図る。

- 1. 展示等事業 11,817 千円
 - ・年6回の展示
 - ・展示に伴う講座、みどころ解説、ワークショップなどの実施
 - ・藤澤浮世絵館グッズの作成
 - ・アートスペースと連携したアウトリーチ事業の実施
 - ・藤澤浮世絵館運営委員会の開催
- 2. 施設管理、運営費 2,964 千円
 - ・電信電話料、光熱水費、清掃委託料、PC賃借料、ビジネスホン賃借料等
- 3. 建物賃借料等（令和7年度までは総務費の庁舎等管理費で計上） 33,604 千円
 - ・ココテラス湘南賃借料、共益費



展示チラシ



展示室の様子

教育費

事業名	文化財収蔵庫整備事業費					
予算科目	款 1 1 項 6 目 1 細目 08 説明 02			郷土歴史課		
指針体系コード	5-3-31	まちづくりテーマ	未来を見据えてみんなで進める			
		重点施策名	次世代につなげる生涯学習施策の推進			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	13,330					13,330
令和7年度	16,253					16,253
対前年度	△ 2,923					△ 2,923

【事業概要】

新収蔵庫建設までの期間に使用する市内4カ所の収蔵庫のうち仮収蔵庫2カ所（民俗資料仮収蔵庫・考古資料仮収蔵庫）の維持管理を行い、収蔵品の安全な保管に努める。
また、御所見収蔵庫の解体に向けた石綿含有建材調査を行う。

1. 仮収蔵庫の維持管理 5,192 千円
 仮収蔵庫の維持管理を行う。
 - ・光熱水費 2,101 千円
 - ・施設修繕費 仮収蔵庫の修繕 400 千円
 - ・役務費 樹木剪定、消防設備点検等 2,416 千円
 - ・委託料 仮収蔵庫機械警備業務 275 千円

2. 収蔵品の整理 1,205 千円
 新収蔵庫の整備に向けて、収蔵品の整理を行う。
 - ・報償費 収蔵品整理活用等調査謝礼 100 千円
 - ・消耗品費 収蔵品収納用品等 753 千円
 - ・役務費 民俗資料移動作業手数料等 352 千円

3. 御所見収蔵庫の調査 6,933 千円
 御所見収蔵庫の解体に向けた調査を行う。
 - ・委託料 石綿含有建材調査業務



民俗資料仮収蔵庫
(旧村岡保育園)



考古資料仮収蔵庫
(旧村岡市民センター)

教育費

事業名	図書館情報ネットワーク事業費					
予算科目	款 1 1 項 6 目 2 細目 01 説明 05			総合市民図書館		
指針体系コード		まちづくりテーマ				
		重点施策名				
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	74,226				1,900	72,326
令和7年度	47,910				1,857	46,053
対前年度	26,316				43	26,273
特定財源の内訳	(その他)	文化振興基金繰入金				1,900

【事業概要】

4 市民図書館・1 1 市民図書室に設置されている藤沢市図書館情報システムの整備及びデータベース検索等の環境整備と、県立図書館、市内4大学との協力体制を推進する。

1. 図書館情報システム保守管理 68,035 千円
 図書館サービスの充実とセキュリティ確保のため、藤沢市図書館情報システムの保守管理を行う。
 - ・消耗品費、物品修繕費 2,436 千円
 - ・藤沢市図書館情報システム使用料・賃借料 65,599 千円

2. データベース記事検索用環境の運用 2,282 千円
 新聞・雑誌等のデータベース記事検索用環境を運用する。

3. 利用者、職員のインターネット検索用環境の保守管理 1,121 千円
 利用者及び職員による情報収集を目的としたインターネット検索の環境を保守管理し、セキュリティの強化を図る。

4. 電子図書サービスの充実 2,788 千円
 電子図書サービスの充実のためコンテンツの追加購入を行う。

教育費

事業名	総合市民図書館市民運営費					
予算科目	款 1 1 項 6 目 2 細目 01 説明 06			総合市民図書館		
指針体系コード			まちづくりテーマ			
			重点施策名			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	319,447					319,447
令和7年度	294,843					294,843
対前年度	24,604					24,604

【事業概要】

図書館サービス業務の一部をNPO法人に委託することにより、NPO法人の特色を生かした地域に密着した事業展開と、利用者に充実した質の高い図書館サービスを提供し、効率的・効果的な図書館運営と図書館サービスの充実を図る。

1. 図書館運営業務委託料 319,447 千円
 南市民図書館、辻堂市民図書館及び湘南大庭市民図書館の運営業務を委託により実施する。
- ・南市民図書館運営事業費 104,832 千円
 - ・辻堂市民図書館運営事業費 99,150 千円
 - ・湘南大庭市民図書館運営事業費 101,965 千円
 - ・事務局経費 13,500 千円



南市民図書館
「標本を使って楽しく学ぶ“鳥のふしぎ”」



辻堂市民図書館
「辻堂寄席」



湘南大庭市民図書館
「あそぼう湘南大庭ふるさとかるた」

教育費

事業名	子ども読書活動推進事業費					
予算科目	款 1 1 項 6 目 2 細目 05 説明 01			総合市民図書館		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	3,027				120	2,907
令和7年度	7,202				1,905	5,297
対前年度	△ 4,175				△ 1,785	△ 2,390
特定財源の内訳	(その他)	広告料収入				120

【事業概要】

「藤沢市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもが本に出会い、楽しみ、親しめる機会を提供し、豊かな環境の整備を進め、子どもの読書活動の推進を図る。

1. 幼児と保護者を対象としたブックスタート事業の実施 2,907 千円
 ボランティアの協力により、1歳6カ月児健診時に幼児とその保護者に対して、絵本の読み聞かせを行うとともに、絵本1冊と子育て支援に関する資料を入れたブックスタートパックを手渡しする。
 ・南、北保健センターにて年48回実施、対象者約3,000人
2. 子どもの読書活動に関わるボランティアの交流会・研修会等の実施 60 千円
 ・図書館、図書室おはなし会ボランティア連絡会、研修会 年5回実施
 ・ブックスタートボランティア交流会、研修会 年1回実施
3. 子どもの読書活動推進のための市民向け啓発講座、講演会の開催 60 千円



藤沢市図書館・図書室
おはなし会ボランティア研修会



ブックスタート事業の様子

教育費

事業名	アートスペース運営管理費					
予算科目	款 1 1 項 6 目 3 細目 01 説明 03			文化芸術課		
指針体系コード		まちづくりテーマ				
		重点施策名				
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	49,304				9,444	39,860
令和7年度	18,134				9,518	8,616
対前年度	31,170				△ 74	31,244
特定財源の内訳	(その他)	アートスペース使用料				666
		アートスペース関連グッズ売上収入				200
		文化振興基金繰入金				8,578

【事業概要】

藤沢市アートスペースの運営管理を行い、若手芸術家等の美術作品の創作や展示・発表を支援するとともに、市民に身近な場所で美術の魅力に触れる機会及び美術学習の場を提供し、美術の振興を図る。

- | | |
|---|-----------|
| 1. 事業運営費 | 11,951 千円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・若手芸術家の創作活動及び展示・発表等の支援
藤沢ゆかりの若手芸術家の展覧会、全国からの公募により選出した若手芸術家による公開制作及び制作作品の展示を行う。 ・身近な美術鑑賞の機会の提供
本市所蔵作品の企画展を開催する。 ・美術作品の展示・発表の場の提供
展示ルームを貸出し、地域で活動する作家の個展やグループの作品発表の場を提供する。 ・美術学習の場の提供
子ども向けを中心としたワークショップやさまざまな世代が楽しめる美術講座等を開催し、市民に体験的、学問的な美術学習の場を提供する。 ・市民センター等との連携によるアウトリーチ事業
市内に設置されたパブリックアートを巡るイベントや、本市所蔵作品を紹介する「移動美術館」、アートスペースの事業に参加したアーティストと協力し、共同制作等を行うアウトリーチ事業を実施する。 | |
| 2. 施設管理・運営費 | 3,749 千円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費、清掃委託、機器賃借料、電話料等 | |
| 3. 建物賃借料等（令和7年度までは総務費の庁舎等管理費で計上） | 33,604 千円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ココテラス湘南賃借料、共益費 | |

教育費

事業名	(公財) 藤沢市みらい創造財団芸術文化事業関係費					
予算科目	款 1 1 項 6 目 3 細目 02 説明 01			文化芸術課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	119,930					119,930
令和7年度	138,265					138,265
対前年度	△ 18,335					△ 18,335

【事業概要】

文化芸術創造の活性化及び市民文化活動の支援・育成を図るため、公益財団法人藤沢市みらい創造財団に対し補助を行う。

1. (公財) 藤沢市みらい創造財団芸術文化振興事業補助金 119,930 千円
 ゆとりと潤いの実感できるこころ豊かな市民生活の実現とともに、次世代の育成を図るため、芸術鑑賞事業や体験、発表事業等を実施する。
 - ・市民との協働で作りに上げる総合舞台芸術の推進
 藤沢市民オペラ屋外コンサート、オペラ演奏者の育成支援等
 - ・芸術文化の創造の機会の提供
 学校訪問事業、出張音楽会等
 - ・芸術文化の普及
 ロビーコンサート、ワンコインコンサート等
 - ・地域における芸術文化及び伝統文化の継承
 藤沢市展、文芸ふじさわ刊行等



学校訪問事業



藤沢市民オペラ屋外コンサート

教育費

事業名	ビーチバレー大会開催関係費					
予算科目	款 1 1 項 7 目 1 細目 02 説明 04			スポーツ推進課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	6,500				1,000	5,500
令和7年度	8,500				2,000	6,500
対前年度	△ 2,000				△ 1,000	△ 1,000
特定財源の内訳	(その他)	スポーツ拠点づくり自立促進事業助成金				1,000

【事業概要】

広く市民を対象として、「観るスポーツ」の機会を提供するため、ビーチバレー発祥の地である鵜沼海岸ビーチバレーコートにおいて「第40回ビーチバレージャパン」を開催する。

また、湘南の地域特性を生かした生涯スポーツ活動の推進及びビーチバレー競技人口の底辺拡大を図るとともに、子どもたちの夢や希望を育むため中学生を対象としたビーチバレー県大会及び各地方予選を勝ち抜いた全国大会を同会場にて開催する。

1. 第40回ビーチバレージャパン（開催負担金） 2,800 千円
 開催月：8月（3日間）（予定）
 主 管：ビーチバレージャパン実行委員会

2. 第20回神奈川県中学生ビーチバレー大会（開催負担金） 900 千円
 開催月：7月又は8月（1日間）（予定）
 主 管：神奈川県中学生ビーチバレー大会実行委員会

3. 第17回湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会（開催負担金） 2,800 千円
 開催月：8月（2日間）（予定）
 主 管：湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会実行委員会



ビーチバレージャパン



湘南藤沢カップ
全国中学生ビーチバレー大会

教育費

事業名	スポーツ都市宣言推進事業費					
予算科目	款 1 1 項 7 目 1 細目 03 説明 01			スポーツ推進課		
指針体系コード	5-3-41	まちづくりテーマ	未来を見据えてみんなで進める			
		重点施策名	次世代につなげる生涯学習施策の推進			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	61,797		0		344	61,453
令和7年度	59,904		9,912		0	49,992
対前年度	1,893		△ 9,912		344	11,461
特定財源の内訳	(その他)	スポーツ振興基金繰入金				344

【事業概要】

「藤沢市スポーツ都市宣言」の理念の実現に向けて、市民一人ひとりが生涯にわたって健康で豊かなスポーツライフを楽しめるよう「する」「観る」「支える」スポーツを推進し、「健康寿命日本一の推進」「スポーツ活動の充実」「共生社会の推進」「まちのにぎわい創出」へとつなげることができるよう各種事業を実施する。

1. スポーツ事業の実施 60,453 千円

スポーツを楽しむ市民であふれ、生き生きとしたにぎわい豊かなまちとなるための、【する・観る・支える】スポーツに関する各種事業を実施する。

- ・スポーツ事業業務委託 54,716 千円
- ・市民総合体育大会継承大会開催業務委託 1,398 千円
- ・スポーツまつりふじさわ開催業務委託 1,309 千円
- ・スポーツシンポジウム開催業務委託 500 千円
- ・都市宣言総合推進事業負担金 2,500 千円
- ・その他経費（報償費） 30 千円

2. 藤沢ゆかりの選手応援関連費 344 千円

市民がさまざまなスポーツを「観る」「支える」きっかけを作り出すことを目的に、令和8年度に開催される各種国際大会などに出場する、藤沢にゆかりのある選手を応援する事業を実施する。

- ・報償費 30 千円
- ・需用費 314 千円

(新) 3. (仮称) スポーツ全国大会等開催補助金 1,000 千円

藤沢市内においてスポーツの振興、普及及び生涯スポーツの促進を目的に、広く市民が観戦できる世界・全国規模等のスポーツ大会を開催する団体に対し、円滑な運営を図るため、補助金を交付する。



スポーツシンポジウム



スポーツまつりふじさわ

教育費

事業名	スポーツ施設整備費					
予算科目	款 1 1 項 7 目 2 細目 01 説明 01			スポーツ推進課		
指針体系コード	5-3-51	まちづくりテーマ	未来を見据えてみんなで進める			
		重点施策名	次世代につなげる生涯学習施策の推進			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和8年度	379,111	0		258,700	55,107	65,304
令和7年度	70,113	64,086		0	0	6,027
対前年度	308,998	△ 64,086		258,700	55,107	59,277
特定財源の内訳	(地方債)	社会教育施設等整備事業債				258,700
	(その他)	秋葉台公園球技場人工芝更新工事寄附金				10,000
		スポーツ振興基金繰入金				18,107
		日本サッカー協会サッカー施設整備助成金				27,000

【事業概要】

藤沢市スポーツ都市宣言の基本理念のもと、市民が安心して利用できるスポーツ施設を維持していくために、施設の整備・改修及び修繕等を実施する。

1. 市内スポーツ施設の維持に係る経費 1,000 千円
 - ・ 緊急用補修手数料

2. 大規模維持補修工事の経費 320,251 千円
 - ・ 秋葉台公園球技場人工芝更新工事
 - ・ 八部公園プール男女更衣室天井等改修工事【継続費】
 - ・ 工事関連設計図書印刷製本費

3. スポーツ施設再整備に向けた調査業務の実施 54,296 千円
 - ・ 秩父宮記念体育館建物調査委託
 - ・ スポーツ施設再整備計画に係る基本構想策定業務委託【継続費】

4. 秋葉台公園球技場人工芝更新工事に伴うクラウドファンディング実施に係る経費 3,564 千円
 - ・ 返礼品に係る手数料 3,432 千円
 - ・ 事業周知に係る印刷製本費 132 千円

<継続費年割額>

(単位：千円)

	8年度	9年度	合計
八部公園プール男女更衣室天井等改修工事	35,658	53,487	89,145
スポーツ施設再整備計画に係る基本構想策定業務委託	11,242	5,665	16,907